

## 落書きのない住みよいまちづくりを



川窪 幸治 議員

**問** 生活環境美化条例の制定後、どのような効果や成果があったのか。

**答** 本条例では、環境美化モデル地区の指定、ふれあいボランティアの日の設定、環境美化推進員の任命、ごみのポイ捨てや飼犬のふんの放置等の禁止行為などを定めている。市民に対する環境美化の意識づけなど、大きな効果があったと考えている。

**問** 落書き禁止をうたうために条例見直しはできないのか。

**答** 落書きは個人や法人の財産に損害を与える犯罪である。まちの美観を損ね、見る方に不快感を与え、ひどい状態になる

その他の質問  
・本市のあいさつのありかたについて

詳しくはこちらで



## 子ども医療費の高校卒業までの無料化促進を



宮内 博 議員

**問** 子どもの医療費無料化は、県内19市のうち11市が高校卒業までの実施に踏み切っている。中学生までの無料化を含めると16市だ。霧島市は、就学前までの無料化に留まっている。県内で2番目に人口の多い本市も実施すべきではないか。

**答** 子育て支援については、それぞれの自治体で考えるべきだ。財源の問題もある。国に対して市長会からも要望しており、状況を見て今後検討していく。

**問** 雨水管理総合計画では、現に被害がある西瓜川原・稲成田集落の水害

対策は、10年以上先に計画を送り出すもので、市民には到底受け入れられるものではない。計画を見直し、被害を受けている地域の対策を急ぐべきだ。

**答** 松永水路の水を減らすために、めがね橋付近の排水路改修事業を県が進める。浸水対策については、姫城地区の圧力管整備を行う。移動式ポンプの活用を含めた浸水対策を進めていく。

その他の質問  
・合併処理浄化槽問題について  
・市独自の財源確保について

詳しくはこちらで



## 市内中小零細業者の営業を守る施策を



前川原 正人 議員

**問** インボイス制度は令和5年10月から施行される。水道事業会計などの企業会計は消費税を免除されない。入札参加資格にインボイス登録が加わると、消費税免税事業者は、入札参加のためにインボイス登録して税の納付をするか、入札参加を見送るかを選択しなければならない懸念がある。市はどう対応するのか。

**答** 総務省通知では、インボイス未登録業者を競争入札に参加させないことは、適当ではないとの通知がある。市の事業や物品購入など、契約について適切に対応していく。

**問** 夜間中学の積極的な設置を

**答** 県は教育機会確保の検討委員会を設置し、報告書をまとめることにしている。本市は、国や県の動向を注視し、連携を図っていききたい。

その他の質問  
・コロナ禍の特例貸付の返済について  
・地域活性化企業人制度の活用について

詳しくはこちらで



## 川内・上井団地の適切な管理を



下深迫 孝一 議員

**問** 両団地の入居状況はどうか。また川内団地については、団地内の草刈や植木の剪定がされていないため、見苦しい状況である。対策できないか。

**答** 川内団地112戸に対し入居57戸である。上井団地120戸に対し入居90戸である。団地内の草刈や低木の剪定は、自治会へ対応をお願いし、高木や草刈が困難な箇所は相談に応じ対応する。



川内団地の状況

**水** 水の進捗は

**問** 令和3年度に、4千万円を超過した。令和4年度の執行状況はどうか。

**答** 11月に給水管布設

## 誰もが希望を持ち未来を描ける持続可能な市政運営計画を



久保 史睦 議員

**問** 富隈小学校の「体育の山」の現状と整備はどうなっているか。今後、安心安全を担保し教育委員会が整備をすると理解していいか。

**答** 昭和54年に完成し遊戯場として活用されている。昨年度専門業者による点検を行い、今後他の遊具と同様適切な管理に努め、学校と連携し必要な措置を講じていく。今後については保護者・PTAと一緒に考えていく。

**問** 奨学金返還を支援し人材育成を

**答** 日本学生支援機構の奨学金に特別交付税を活用し、返還支援することで、若者の定住や人材確保など、地方創生につながることを考えるがどうか。

**問** 人口減少対策として有効な手段となりうることから、他自治体の活用事例等を調査研究したい。

その他の質問  
・弱者を助ける制度から弱者を生まない社会の構築について  
・環境政策について



富隈小学校「体育の山」

詳しくはこちらで



## 新燃岳の防災は



木野田 誠 議員

**問** 災害時には避難民に状況を詳しく伝えて冷静に安心、安全に行動してもらうことが大切であると考え、新燃岳噴火に備えた防災訓練、防災計画は万全か。

**答** 令和4年11月に新燃岳噴火を想定し、登山客の高千穂ビジターセンターへの避難誘導訓練と避難を呼びかけるサイレン吹鳴を行った。防災計画は「霧島市地域防災計画」に規定し、具体的な避難経路や避難地域などを決定している。

**問** 市役所にキオスク端末設置をできないか



行政キオスク端末 (マルチコピー機)

**答** 本市のマイナンバーカードの発行枚数は、令和4年11月末現在69,526枚で、全国平均を上回っている。ほとんどのコンビニにキオスク端末が設置されており、庁舎内の設置は考えていない。

その他の質問  
・防災無線から流れる曲について

詳しくはこちらで

